

学校教育目標

深く学び よくつながり 地域を愛して たくましく生きる子ども
— 子どもの自立を支える学校 —

<自立に向けて>

子どもが取り組む5つのアプローチ

「見通す」「考える」「推し量る」「働きかける」「見つめる」

教職員のモットー

子どもを豊かに捉える

学びが深まる関わりをコーディネートする

経営方針の柱

1 自立に向かうための思考力・
判断力・表現力の育成

2 よりよい関わりをつくりながら、互
いを高める力の育成

取り組みの重点

<自立に向かうための思考力・判断力・表現
力の育成>に向けた取り組み

1 授業充実、学力向上に向けた取り組み

(1) 授業研究・分析

①「見方・考え方を働かせる授業づくり」のた
めの授業研究

②全国学調等の分析による授業検討

(2) 発展的・自立的学習の推進

①算数の単元にジャンプの課題を導入

②考えを広げ深めるための言語化(主に書く
活動)の多用

③子ども達で進める学習の導入(自学・合同
授業・教科担任制)

④読書活動の充実

(3) 学級カリキュラムの作成

2 よりよい暮らしづくりに向けた取り組み

(1) 健康づくりの意識の醸成

①よりよい生活習慣(メディアコントロールを
含む)を築くための取り組み

②健康な体づくり(体力づくりを含む)のため
の取り組み

(2) 安全な環境づくりの意識の醸成

①校内での安全を考える意識の醸成

②登下校等での安全を考える意識の醸成

<よりよい関わりをつくりながら、互いを
高める力の育成>に向けた取り組み

1 学級における関わりづくり

(1) ひびきあいの充実

(2) 授業における関わりづくり

(3) よりよい関わりを考える機会の設定

(4) 子ども理解のための調査の分析・活用

いじめアンケート、Q-U

2 異学年間での学び合い

(1) 異学年との関わりを取り入れた教科や生
活・総合等の学習